

大阪探検隊

Osaka City Expeditionary party

堺市大仙公園周辺で 14th ツアーオブジャパン開催

平成22年5月16日、堺市大仙公園周辺道路において、第14回ツアーオブジャパンが開催されました。ツアーオブジャパン（Tour of Japan／以下「TOJ」といいます）は、毎年5月に日本で行われる自転車ロードレースの大会で、堺、奈良、美濃、南信州、富士山、伊豆、東京の7ステージにおいて「個人総合時間賞」・「個人総合ポイント賞」・「個人総合山岳賞」・「団体総合時間賞」の4つの賞の順位が競われます（堺ステージではその他に「大阪府知事賞」・「堺市長賞」あり）。

そのTOJのファーストステージとなる堺ステージが、5月16日に仁徳陵古墳に隣接した大仙公園の周回コースで開催されました（詳しくは公式サイトご参照：<http://www.toj-sakai.jp/index.html>）。

TOJ 堺ステージ



（写真左）

今年の堺ステージは、1周のタイムを競うタイムトライアルとなり、小さなミスが勝敗を分ける

（写真右上）

スタート・ゴール地点では多くのマスコミとファンで埋め尽くされる

（写真右下）

堺国際サイクルロードレースの様子

昨年は、同コースにおいてチームによるレースが開催されましたが、今年出場選手が1人ずつスタートし、1周2.65キロのコースタイムを競う個人タイムトライアルに変更されています。また、TOJ堺ステージの前に、堺国際サイクルロードレースも開催され会場は多くのファンで賑わっていました。





TOJは迫力のあるレースの観戦が見所ですが、そのほかにもコースに隣接する大仙公園いこいの広場においてもこのイベントならではの多くの見所、楽しみ所があります。

ステージイベントなども必見ですが、このレースにおける最大の特徴として選手との距離が近いことがあげられます。いこいの広場では、レースに向かう選手を間近に見ることができるほか、選手ピットが設置されています。



(写真左上) 広場を走行する選手

(写真左下) 選手ピット

(写真下) メカニックサービスのバイク



堺自転車のまちづくり ・市民の会

ステージに隣接するいこいの広場では、自転車に関するブースが展覧されています。

その中で、「堺・自転車のまちづくり・市民の会」は適正な自転車利用を促進するため市民が中心となって、自転車のまちづくり活動に取り組んでいる市民団体です。ここでは、市民の自転車に対する考え方をアンケートで確認するとともに、回答を通じて自転車のマナーアップが呼びかけられていました。

(同会のウェブサイトはこちら：

<http://bicycle-sakai.com/machi/>)

